

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員の専門職としての認識を更に高めていく必要性がある。	質の高いチームケアを行う体制づくりの為に、職員が資格取得を目指し、レベルアップを図っていく。	出来る限りの「学ぶ姿勢」への援助 研修・講習への積極的参加	12ヶ月
2	2	交流機会は確実に増えてきているが、もっと積極的に働きかける事が出来ないか、検討していく。	「地域に愛され親しまれ頼りにされるグループホーム」を目指す。	公民館行事への積極的参加 公民館活動を主体とした地域への貢献	12ヶ月
3	5	市町村の担当者との連携が十分に取れていない。	市町村の担当者と連携を図っていける様、働きかけを行っていく。	運営推進会議への案内等のアプローチを変えてみる	12ヶ月
4	19	職員が介入しすぎて家族が接する場面を少なくしていないか？家族と利用者の関係性について考えていく。	利用者の望む家族とのふれあいや関係を構築していく。	利用者と家族の交流をより活性化させる役割を担う 連絡等こまめに行い家族とふれあう機会を作り出す	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。